

令和7年4月24日

郡市区等医師会 御中

大阪府医師会  
(公印省略)

**カルバペネム耐性腸内細菌目細菌（CRE）感染症の  
治療薬（フェトロージャ点滴静注用1g）の  
適正使用に関するアンケート調査について（協力依頼）**

平素は、本会事業の推進に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

厚生労働省の標記事務連絡に関し、このたび日本医師会より通知がございましたので、情報提供いたします。

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌（CRE）感染症については、感染症法上、五類感染症として位置付けられており、治療手段が限定される感染症です。

令和5年12月に新たに製造販売の承認がされたセフィデロコルトシル酸塩硫酸塩水和物（塩野義製薬株式会社 販売名：フェトロージャ点滴静注用1g。以下「本剤」）は、CRE感染症への有効性が期待されており、本剤の使用にあたっては、「感染症治療に十分な治療と経験を持つ医師又は抗菌薬適正使用支援チームに相談の上、投与すること」など、厳格な抗菌薬適正使用の実施が求められています。

今般の事務連絡は、本剤を使用した全症例を対象に、適正使用に関するアンケート調査についての協力を依頼するものです。

アンケートにつきましては、本剤を使用した症例を担当した主治医（調査対象者）の医療機関に直接届くことを申し添えます。

貴会におかれましてはご了承の上、会員医療機関へのご周知をお願い申し上げます。

大阪府医師会・地域医療課（06-6763-7012）